友の会
冬の集い

久しぶりの再会に笑顔で言葉を交わすエルダーミセス部員

の開催！

きてよかった」との感想も

11月26日、長慶閣にて3年ぶりの年金友の会が開催された。冒頭、大澤昭夫会長は挨拶で、コロナ禍で企画も大変だったかと思うとしながらも、集いを開催したことに対し「厚くお礼を申し上げたい」と挨拶し、参加者の長生きを願った。

その後、大場組合長からの挨拶で「つい先日、母を亡くしたが、存在がなくなった寂しさと、日々家庭の中で担ってくれていた仕事を、今になって思う」とし、寒い季節への注意を促すと、「本日お越しの皆様、いつまでもお元気にされ、次回、また次回と、年金友の会もお楽しみ下されば」と強調した。

JAに開催のお礼を伝える大澤昭夫会長

一生懸命なお遊戯を見せてくれた相馬こども園年中児

金融課一同、みなさまが更に利用しやすい窓口を目指します

年金「相幸会」

3年ぶり

参加者約60名「長生きで

津軽関山会の演目、生歌のパワーは圧巻！

余興では、相馬こども園年中児8名によるお遊戯・津軽関山会による民謡と手踊り・東部一輪車クラブによる演技があり、参加者は笑顔になったり拍手をしたりしながら大いに楽しんだ。

最後に鎌田哲哉金融課長は「これからも皆様に気持ちよく各支所窓口をご利用いただけるよう、励んでいきます。これからも宜しくお願いします」と職員を紹介して締めくくり、職員一同で折り弁当を渡しながら参加者一人一人に感謝を伝えながら見送った。

参加者は、「ありがとう、楽しかった」「長生きできてよかった」と語っていた。

東部一輪車クラブの揃った演技

一輪車演技の迫力に拍手で感動を伝える参加者